

長崎新聞

県産紙宣言。
12 
おかげさまで 創刊120周年

発行所
長崎新聞社
〒852-8601
長崎市茂里町3-1


電子号外



警戒水準、初の「4」

WHO、新型インフル認定



27日、メキシコ市でマスクを着け
地下鉄の出口に向かう人たち (AP=共同)

世界的大流行の恐れ

【ジュネーブ27日共同】新井琢也】メキシコや米国で発生した豚インフルエンザの人への大量感染を受け、世界保健機関(WHO)は27日、世界の警戒水準(フェーズ)

を現行の「3」から、豚インフルエンザウイルスが人から人への感染力を十分に得た段階を示す「4」に初めて引き上げた。新型インフルエンザ発生を認定したことにな

る。日本を含む各国に感染が広がり、世界的大流行となる恐れがある。これを受け日本政府は、麻生太郎首相を本部長とする対策本部の設置を決めた。検疫強化をはじめウイルスの国内侵入防止と在外邦人支援の対策を進める。

米国やメキシコを中心に、国際的な人の移動が制限されるとみられ、景気低迷にあえぐ世界経済への影響が懸念される。WHOは28日に開く予定だった緊急委員会を前倒しし、27日に開催、警戒水準引き上げを決めた。水準引き上げは25日の緊急委員会でも検討したが「さらに情報が必要」と見送っていた。

人への感染はメキシコ以外に米国、カナダ、さらにスペイン、英国でも確認され、欧州に広がった。メキシコでは27日までに感染が確認されたか、感染の疑いがある死者は149人となった。ワクチン開発には半年程度かかると思われる。二十世紀には3回のインフルエンザの世界的流行があり、一九一八年発生「スペイン風邪」では世界で約四千万人が死亡した。

新型インフルエンザ警戒水準

(WHO資料を基に作成)

- フェーズ
- 1 人への感染リスクは小さい
- 2 人への感染リスクが高いウイルスが動物で流行
- 3 人への感染例はあるが人から人への感染はないか極めて限定的
- 4 人から人への感染能力が高いウイルスで地域レベルの集団感染が発生
- 5 人から人への感染が2カ国以上で起き大流行の危険が切迫
- 6 世界的大流行

WHOが引き上げ決定

新型インフルエンザ

詳しくは
29日付の
長崎新聞で

購読申し込み

0120-374673

HP 龍~なが

www.nagasaki-np.co.jp